

平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 取締役社長 高橋 興三
(コード番号 6753)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月期第 4 四半期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の連結決算及び個別決算において、以下のとおり特別損失に計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 主な特別損失の内容

第 4 四半期（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
減損損失	99,586	95,895
収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった生産設備等の減損損失		
デジタル情報家電（金型・長期前払費用等）	2,626	2,626
エネルギーソリューション（堺工場の建物・生産設備等）	9,267	9,266
液晶（亀山・三重工場等の建物・生産設備等）	77,709	77,709
米国、メキシコ及びマレーシア等の子会社（建物・生産設備等）	3,690	—
生産体制の見直し及び集約予定である生産設備等の減損損失		
電子デバイス（福山・三原工場の一部建物・生産設備等）	6,294	6,294
事業構造改革費用	6,551	3,338
液晶テレビの共同研究開発プロジェクトの一部終息費用等	3,338	3,338
主として海外液晶テレビ事業の構造改革による解雇費用等	3,213	—
合 計	106,137	99,233

(注) 連結は百万円未満を四捨五入、個別は百万円未満を切捨てして金額を表示しております。

〔ご参考〕 通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の内訳

（単位：百万円）

内 容	金 額	
	連結	個別
減損損失	104,015	98,498
収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった生産設備等の減損損失		
デジタル情報家電（金型・長期前払費用等）	3,892	3,891
エネルギーソリューション（堺工場の建物・生産設備等）	9,267	9,266
液晶（亀山・三重工場等の建物・生産設備等）	77,709	77,709
米国、メキシコ及びマレーシア等の子会社（建物・生産設備等）	3,690	—
生産体制の見直し及び集約予定である生産設備等の減損損失		
電子デバイス（福山・三原工場の一部建物・生産設備等）	7,630	7,630
当初想定していた収益が見込めなくなったのれんの減損損失		
太陽光発電プラントの開発事業者である米国子会社	1,827	—
事業構造改革費用	21,239	13,482
欧州における家電事業の構造改革に伴う費用	9,212	4,858
液晶テレビ生産拠点（シャープ・マニファクチュアリング・ポーランド）の出資持分譲渡等に伴う損失	5,476	5,285
液晶テレビの共同研究開発プロジェクトの一部終息費用等	3,338	3,338
主として海外液晶テレビ事業の構造改革による解雇費用等	3,213	—
合 計	125,254	111,980

（注）連結は百万円未満を四捨五入、個別は百万円未満を切捨てして金額を表示しております。

2. 業績への影響

なお、業績への影響については、本日公表の「平成 27 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に織り込み済みです。

以 上